

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 144 回研究会のご案内

2017年から県内のエイズ治療拠点病院の一つである岡山赤十字病院でも岡山HIV診療ネットワークの定例会を開催させていただいています。今回で2回目の開催になります。参加メンバーも徐々に世代交代してきましたが、新しい企画を加えながらさらに充実した研究会を続けていきたいと思っております。多数の会員の参加をお待ちしております！

主催：岡山HIV診療ネットワーク*

日時：平成 30 年 3 月 27 日(火曜日) 午後 6:40～8:20

場所：岡山赤十字病院 南館 1 階 研修室

岡山県岡山市北区青江 2-1-1 TEL086-222-8811(代表)

当番世話人：佐久川 亮（岡山赤十字病院 呼吸器内科）

① 6:40～6:55 報告

「第 112 回医師国家試験の出題から見えてきた HIV 診療の課題」

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

② 6:55～7:25 事例検討

司会：和田秀穂

「当院における HIV/AIDS 症例の診断契機についての検討」

森田絢子/岡山赤十字病院呼吸器内科

③ 7:25～7:45 活動報告

司会：和田秀穂

「社会生活リハビリを多機関で支援検討し、就労支援 B 型を利用開始した1例」

宗好祐子/岡山赤十字病院 MSW

④ 7:45～8:00 論文抄読

司会：佐久川 亮

「Cost-effectiveness of pre-exposure prophylaxis for HIV prevention in men who have sex with men in the UK: a modelling study and health economic evaluation. Lancet Infect Dis 2018;18: 85–94」

徳永博俊/川崎医科大学血液内科学

⑤ 8:00～8:20 話題提供

司会：佐久川 亮

「Future Japan【第 2 回 HIV 陽性者のためのウェブ調査】概要」

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 145 回研究会は平成 30 年 5 月 22 日(火)に、倉敷中央病院で定例会が開催されます。演題発表を広く募集しています。

★★豪華茶菓を準備しますが、数に限りがあります